

シンポジウム

# SNSと宗教

LINE、Facebook、Twitterがわたしたちに問いかけるもの

近年、携帯電話やスマートフォンの普及により、だれもが簡単にインターネットを利用できる時代となりました。世界中の人々が情報交換のために、「Facebook」や「Twitter」、「Instagram」、「LINE」などのSNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）を使っており、これらのSNSを利用して宣教活動を行っている宗派も多くあります。

今回は、実際にSNSを利用している宗教者や情報科学の専門家にお越しいただき、SNSと宗教の可能性について、宗教の垣根を越えて語り合います。人々に語り掛けることを大切にしている宗教は、このインターネット社会をどのように捉えているのか、皆様とともに考え、分かち合いたいと思います。

日時

2018年9月22日（土）

14:00～17:00（13:30受付）

場所

カトリック麹町聖イグナチオ教会  
ヨセフホール

〒102-0083 東京都千代田区麹町 6-5-1

**\*お申込み不要 \*入場無料**

## ◆パネリスト◆

- 14:00-14:20 開会あいさつ、パネリスト紹介
- 14:20-14:45 中山 義紹師
- 14:45-15:10 阿部 仲麻呂師
- 15:10-15:35 志立 正嗣氏
- 15:35-15:55 休憩
- 15:55-16:50 対談、質疑応答
- 16:50-17:00 閉会あいさつ、祈り

## ◆会場へのアクセス◆

JR 中央・総武線、東京メトロ丸ノ内線・南北線の四ツ谷駅より、徒歩3分  
※教会に駐車場はありません。

## ◆ウェブサイトはこちら◆



主催 : 日本カトリック司教協議会 諸宗教部門

お問い合わせ : 日本カトリック司教協議会 諸宗教部門

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 日本カトリック会館

TEL 03-5632-4445 FAX 03-5632-4465

# パネリスト紹介

## 中山 義紹（なかやま ぎしょう）-曹洞宗-

1958年 曹洞宗浄国寺七世住職 中山道全の長男として生まれる。

仏教寺院僧侶の世襲化を批判して大学の法学部にて法律を専攻（九州大学法学部）し卒業。徒に批判だけではいけないと考え住職教育の修行道場（永平寺等 専門僧堂と呼ばれる道場寺院）にて修行。その時に出会った在家からの修行者（出家者）を通じて宗教者として改めて進路を変更。修行を終え地元の熊本大学の法学部にて法社会学～宗教社会学を改めて学ぶ。宗門青年会の役員を経て、現在曹洞宗熊本県第一宗務所副所長を務める。同時に浄国寺参禅道場主管として自坊の坐禅会及びカルチャセンター等で「坐禅の実践と仏教用語の基礎知識」の講座講師。併設の学校法人浄国学園・高平幼稚園の理事長・園長も兼任。

## 阿部 仲麻呂（あべ なかまる）-カトリック-

1968年、東京都出身。1982年受洗、1990年サレジオ会入会。上智大学文学部哲学科卒業後、サレジオ学院高等学校講師を経て、上智大学神学部卒業、1997年司祭叙階。1999年、教皇庁立グレゴリアン大学修士課程修了（基礎神学専攻）。2009年、上智大学大学院神学研究科博士後期課程修了（神学博士号取得）。

現在は日本カトリック神学会理事、日本宣教会常任理事。2003年から福岡サン・スルピス大神学院や東京カトリック神学院にて哲学・神学の教鞭を執り、日本カトリック神学院、上智大学、桜美林大学、サレジオ修練院の兼任講師も務める。2017年から京都大学東アジア思想共同研究に参与。著書は『信仰の美学』（春風社）、『使徒信条を詠む』（教友社）。訳書としてデュブイ『キリスト教と諸宗教』（教友社）がある。2007-2010年、日本カトリック司教協議会諸宗教部門委員。2008-2014年、京都・国際日本文化研究センター研究員（仏教学）。2008-2014年、公共哲学京都フォーラム講演者（東アジア哲学）。

## 志立 正嗣（しだち まさつぐ）

1968年生まれ、兵庫県出身。

1991日本大学芸術学部卒業。凸版印刷に入社し、黎明期のインターネットを始めとするマルチメディア関連の業務に携わる。

1998年にヤフーへ入社後、リスティング事業部長、地域サービス事業部長、プラットフォーム開発本部長などを歴任し2012年に執行役員就任。

マーケティングソリューションカンパニー、メディアカンパニー、データ&サイエンスソリューション統括本部などを経て、2018年4月より執行役員会長室長を務める。